

静岡 DWAT 出前講座報告 掛川特別支援学校防災体験学習

- 日 程：令和4年9月22日（木）16：00～17：30
- 会 場：静岡県立掛川特別支援学校
- 参加登録員：（福）和松会 生活介護事業所ぴのほーぷ 長坂 智香子 氏
（福）掛川芙蓉会 掛川工房つつじ 加藤 裕子 氏
（福）和松会 障害者支援施設清松園 赤堀 元規 氏
- 参 加 者：掛川特別支援学校 生徒、保護者、教員など 約30名

特別支援学校肢体部の生徒と保護者を対象に、段ボールベッドや移送支援用具の体験を中心とした出前講座を実施しました。特に移送支援用具では、慣れない寝心地や体が持ち上がる感覚への不安をどのように軽減するか、どのように一人ひとりの心身の状況にあわせて安全に移送支援をするか、保護者や先生方と意見交換をしながら進めることができました。

担当した講座以外にも、避難スペース作りや防災食体験など全てのプログラムに参加させていただき、生徒の皆さんや保護者、先生方からたくさんお話を聞かせていただきました。避難生活において不安に思うことをうかがう中で、保護者の方から「避難所に行くという考えがない」という声も聞き、改めて障害のある方が避難所に行き、生活することに対する心理的なハードルの高さを実感し、そこでDWATに何ができるのか、登録員の皆さんと考えたいなと思いました。

なお、今回の講座では事前打合せからプログラム作り、移送支援用具貸与施設である清松園に集まってのリハーサル、そして本番の運営まで、登録員の皆さんが主体的に担ってくださいました！

